

# 平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	芸術 I		単位数	2 単位
科目名	書道 I		対象学年	1 学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉 授業
教科書	書 I (光村図書)		担当	濱崎麻里子
使用教材	教科書及び配布プリント			
学習内容	ねらい	様々な古典の臨書を通じて書の表現の多様性を学ぶ。 古典の臨書を通じて筆遣いを学び、それをもとに自らの表現を目指す。		
	1 学期	書道とは 楷書の学習	書写と書道の違いを学ぶ 厳格な書・温かな書 軽快な書・重厚な書 円勢と方勢	授業時間 24 時間
	2 学期	行書の学習	行書の特徴 蘭亭序の臨書 争坐位稿の臨書 陶書制作	授業時間 26 時間
	3 学期	仮名の書	仮名の歴史 いろはうた・連綿 仮名の書の臨書・創作 漢字仮名交りの書 自分の想いを表現した作品作り	授業時間 20 時間
評価観点	授業に意欲を持って取り組むことができたか。 書体や書風の特徴を理解することができたか。 書体や書風の特徴を表現することができたか。 表現の意図に沿って工夫して制作したか。			
評価方法	評価の観点にある事項について、作品の提出・感想文等のプリントの提出をしてもらい、点数化する。その総合点により評定1～10で評価する。			
備考	評価に関しては技術点に偏らないように注意する。			

# 平成30年度 シラバス（授業計画）

教科名	<b>芸術Ⅱ</b>			単位数	<b>2 単位</b>
科目名	<b>書道Ⅱ</b>			対象学年	<b>2 学年</b>
科目分類	<b>必修選択</b>			授業形態	<b>一斉 授業</b>
教科書	<b>書道Ⅱ（教育出版）</b>			担当	濱崎麻里子
使用教材	教科書及び配布プリント				
学習内容	ねらい	様々な古典の臨書を通じて書の表現の多様性を学ぶ。 古典の臨書を通じて筆遣いを学び、それをもとに自らの表現を目指す。			
	1 学期	草書の学習 隷書の学習	草書の多彩な表情を捉える 隷書の用筆を学ぶ	授業時間	<b>24</b> 時間
	2 学期	篆書の学習 篆刻	篆書の用筆と古代の文字について学ぶ 自用印の制作 争坐位稿の臨書 陶書制作	授業時間	<b>26</b> 時間
	3 学期	仮名の書 漢字仮名交りの書	散らし書きについて学ぶ 自分の想いを表現した作品作り	授業時間	<b>20</b> 時間
評価観点	授業に意欲を持って取り組むことができたか。 書体や書風の特徴を理解することができたか。 書体や書風の特徴を表現することができたか。 表現の意図に沿って工夫して制作したか。				
評価方法	評価の観点にある事項について、作品の提出・感想文等のプリントの提出を点数化する。その総合点により評定1～10で評価する。				
備考	評価に関しては技術点に偏らないように注意する。				

